



発信しよう、 枕崎の「いいね！」

スマートフォンやデジタルカメラ等の普及により、最近では写真がより身近な存在になりました。そして、フェイスブックやインスタグラムなどのSNSに投稿することで、日本中、世界中に情報が発信され、評価されると「いいね！」と反響があります。今回の特集は、そんなSNSを活用した情報発信に関する特集です。

SNSとは

皆さんはSNSをご存知でしょうか。SNSとは、ソーシャル・ネットワークキング・サービスの略で、ウェブ上でソーシャルネットワーク(社会的ネットワーク)を築くことができるサービスです。フェイスブックやインスタグラム、ラインなどがSNSに当たります。SNSは、タイムリーな情報を多数の人に届けることができるというメリットがあります。

最近では、1人1台携帯電話を持っている時代。毎日のようにSNSを見ている人も多く、そこからたくさん情報を入手しています。

身近にある「いいね！」

普段見慣れた枕崎の景色や生活の場面も、実は、都会の人か

ら見れば、とても魅力的な田舎の風景です。青々とした海、緑色に染まる茶畑、さまざまな表情を見せる空、新鮮な食材……、私たちの周りにはたくさん「いいね！」があります。SNSを活用して情報を発信することで、たくさんの人に枕崎の魅力を発信することができます。

枕崎のインスタグラマー

SNSの中でも、写真に特化しているのがインスタグラムです。インスタグラムは、写真の投稿がメインとなるため、長い文章を書くことを省略でき、気軽に投稿を楽しめます。

今回、枕崎でさまざまな情報を発信している2人の「インスタグラマー」に、どのような情報を発信しているのか、お話を伺いました。



地域おこし協力隊
りっか
篠塚立夏さん

主役は自分ではなく、 枕崎の景色・人

「よそ者」目線と地の人の 頑張り

枕崎市地域おこし協力隊の篠塚立夏さんは、メディアの一つとして、インスタグラムで情報発信を行っています。

昨年の4月に枕崎に赴任し、同時にインスタグラムの更新を開始しました。「主役は自分ではなく、枕崎の景色・人」と話す篠塚さん。フォロワー(登録者数)は0からのスタートでしたが、1年3カ月が経過した現在では3000人以上のフォロワー数となり、毎回たくさん「いいね！」があります。フォロワーの上位は鹿児島市、枕崎市の方が占めますが、その次は福岡市、大阪市、東京都世田谷区と続き、県外へも枕崎の魅力を発信しま

す。

「ザ・田舎」の景色を求めて都会から枕崎に来たという篠塚さんは、枕崎で見る広い空やたくさん星の星、人と人の距離の近さに枕崎の魅力を感じると話します。鹿児島島の伝統行事「六月灯」も初めての経験で、十五夜の行事や市民運動会の際に、地域の人が一生懸命準備や練習をしている姿に、衝撃を受けたそうです。

「よそ者」の目線で枕崎の魅力を発信する篠塚さんですが、「地域を盛り上げていくためには、よそ者ではなく、地の人が頑張ることが大事。そのためには、地域の方はもちろんのこと、Uターン者が増えるように、市外・県外在住の枕崎出身者の方へも枕崎の魅力を発信していきましょう」と話します。

一つのコミュニケーション 手段として

Dance Circle GROOVE(ダンス、サークルグルーヴ)を営む上木原育美さんもインスタグラマーの1人です。スタンスは「固くなり過ぎず、人間らしいところを」。上木原さんは、仕事の情報を発信するためにインスタグラムを始めましたが、「普段は先生、先生と呼ばれるけど、自分も一人の人間。ダンス以外にも好きな事がある」と、美味しかった料理や日常生活の様子なども積極的に発信します。

ダンスレッスンの時間は1時間程度で、意外と教え子たちとコミュニケーションを取る時間がないため、コミュニケーション

固くなり過ぎず、 人間らしいところを



いくみ
上木原育美さん

ン手段の一つとしても、インスタグラムを活用します。最近では、「自分たちが動いている姿、話している姿は、写真では見ることができない」と動画も投稿しています。その甲斐もあって、インスタグラムを見てくれる人も増え、会ったことがない人からも「いいね！」をたくさんもらいます。久しぶりに会う人からは「久しぶりな感じがしない」と言われるほど、たくさんの人と繋がっています。

地域の方が主催するイベントに参加した際は、運営する人への敬意と出演させてくれてありがとうという感謝の意味も込めて情報を発信するという上木原さんは「ダンスサークルのメンバーにも、ダンスだけの人間になつてほしくない」と積極的な情報発信を促します。

SNSの危険性も理解 しましょう。

フェイスブックやインスタグラムなどのSNSの普及により、誰でも簡単に情報発信ができるようになった反面、SNSを悪用した犯罪も発生しています。私たちが発信する写真には、さまざまな情報が含まれています。場合によっては、個人の特定につながることも。写真を投稿する際には、写真に掲載されている人へも配慮し、身元情報につながるものがないかなどの確認を行いましょう。SNSを利用する際は、その危険性も理解したうえで利用しましょう。

